



コロナに負けない一年を！

新年明けましておめでとうございます。

「新型コロナウイルス感染症」という未曾有の災禍に見舞われた年が去り、令和も3年目の新しい年を迎えました。いまだコロナ禍収束の見通しの立たない現状ですが、わが本郷ふじやま公園にはいつも通りの自然が在り、四季が訪れ、木々は芽をふき、花を咲かせ、実を結ぶといういつも通りの営みがあります。

この揺るぎない自然の営みの中に、これまで通りボランティア活動を行うことで、心身共に安心、安全な日々が訪れるものと思います。いたずらにコロナ禍を恐れることなく、新生活様式の下、今年も本郷ふじやま公園を大いに楽しんでください。すべてが健やかな年でありますように。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

(本郷ふじやま公園運営委員会事務局長 狩野 亨)



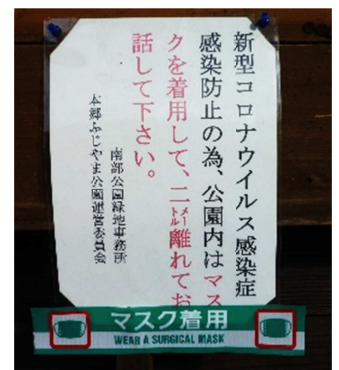
アドバイザー派遣でたくさん学びました



公園の樹木の育成と管理の専門家にアドバイスをしてもらう、南部公園事務所等主催のアドバイザー派遣が12月17日に行われました。会員など十数名が参加して古民家周りの果樹の剪定・施肥やグミの伐採実践などを、かのご環境プロデュースの神保賢一路代表にいろいろな技術を教わりました。



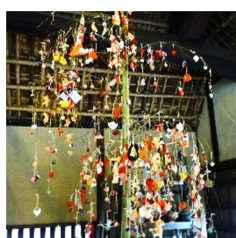
昨年は2月の文楽公演中止に端を発し、人が集うイベントはすべて消えてしまった。一時期主屋が閉鎖されたため、雛人形は飾っても見てもらえなかった。五月人形は飾られなかった。今年は何とかしたい…と思ってもまさにコロナ次第。期待とは裏腹に、世間では沈静化するどころか2波、3波…とますます猛威を振るっている。園内では検温、マスク着用はもちろん手の消毒、来園者カードの記入提出。帰ったらうがいをお願いして、幸いにクラスターにはなっていない。とはいえ、それはもう過去の話。これからも注意と予防をおさおさ怠らないように…。



令和3年2月度ボランティア活動予定

部会・事項	日 程	部会・事項	日 程
事務局会議	6日(土)	古民家歴史部会 部会	14日(日)
農芸部会 部会 作業	15日(月) 月曜日 木曜日	古文書解読勉強会 歴史探訪	7日、21日(日) 休みます
里山部会 作業	6日、13日、20日(土)、 28日(日)	クリーンアップ	2日、16日(火)
工作棟部会 部会	コロナのため中止	ふじやまだより編集会議 印刷	9日(火) 13日(土)
囲炉裏焚き	当分の間 休みます	ホームページ制作打合せ	28日(日)

門松と繭玉飾りを手作りで作りました



主屋や長屋門の屋根葺き工事のためどちらかが欠けていた門松と繭玉飾りが久し振りにセットで登場しました。繭玉飾りは昨年12月22日に、門松は27日にそれぞれボランティア会員たちの手で完成しました。また花壇には葉牡丹、箱庭には七草が植えられ、正月を彩りました。



木組 (木材利用の伝統技術)

旧小岩井家住宅(古民家)は平成9年から解体・燻蒸し、現在地に移築・復原したものです。復原に当たって土台部分の腐朽などにより再使用出来ないものがあり、部材の再使用率は約6割でした。腐朽が部分的なものはそこだけ新材で置換えています。旧材と新材を接合した柱などの部材がいくつかあります。接合は接着剤や金具などを使用しない伝統工法の『木組』が用いられています。注意してみると実例を見ることが出来ます。主屋の味噌蔵の柱、長屋門の門柱や納屋の入口の柱などです。写真は納屋入口の柱です。更に穀倉にはボランティアが製作・寄贈した各種の木組を展示しています。これらは古民家の見所の一つです。



・・・お知らせ・・・

- ★ 新型コロナウイルス感染防止の為、行事予定は次の通りです。詳細は改めてお知らせします。
◎2月15日開園記念式典は中止します。
- ★ 歴史探訪 3月再開予定、昨年3月予定の第145回「港南台・野鳥の小径を散策」実施予定。
- ★ ふじやま公園来園者数 12月来園者数 1,300名 令和2年度累計 15,591名

・開館時間：9時～17時
・入館料：無料
・休館日：第1水曜日 2月3日

本郷ふじやま公園運営委委員会

〒247-0009 栄区鍛冶ヶ谷1-20 TEL: 045-896-0590 FAX: 045-896-0593